

核兵器廃絶平和都市宣言40周年

富士山のふもとから、平和を願う

今年、昭和60年11月の核兵器廃絶平和都市宣言から40周年となります。また、第二次世界大戦の終戦から80年を迎えます。この節目の年に、改めて戦争を知り、平和について考えてみませんか。

戦争の惨禍をなくし、世界の恒久平和を実現することは、全人類の願いであり、世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である。

しかしながら、核軍備拡大競争は、依然として進み、平和に對する、深刻な脅威と、戦争の危険は後退していない。

富士市は、平和憲法のもとで、平和で明るい生活を享受するため、市民憲章を制定し、市民の行動原理として培ってきている。

富士市民は、戦争をなくし、真の平和を実現するための努力を、明らかにし、富士山のように、広く美しく、高く、たくましく、正しく生きることを悠久の理想として、非核三原則を遵守し、すべての核兵器の廃絶を求め、市民の総意とする平和都市を、ここに宣言する。

昭和60年11月19日 富士市

被爆二世アオギリ
この木は、昭和60年11月19日、富士市米の宮公園に植樹された「被爆二世アオギリ」です。この木は、核兵器の廃絶を願い、平和を願う市民の総意を象徴しています。

米の宮公園に植樹された「被爆二世アオギリ」

核兵器廃絶平和都市宣言までのあゆみ

昭和57年 3月	24日に、市議会本会議で「核兵器全面撤廃と軍縮に関する意見書」が全会一致で議決された
昭和59年 6月	定例市議会において、公務員共闘会議から請願のあった平和都市宣言について審議し、不採択となる
昭和60年 4月	市民のつどい実行委員会が平和都市宣言賛同人の獲得に着手し、夏には企業や町内会、老人会、婦人会などを通じて、署名活動が実施された
9月	5日に、非核平和都市宣言を求める富士市実行委員会によって行われた署名活動により、「核兵器廃絶平和都市宣言」採択の請願書（署名：約7万3000人）が提出され、満場一致で採択された
11月	5日に、「核兵器廃絶平和都市宣言」についての市議会会派代表者会議が開催された
11月	19日に、11月定例会本会議で、市長提案による「核兵器廃絶平和都市宣言」が満場一致で議決された

平和推進事業の紹介 ～平和への願いを込めて～

この40年間、平和について考えてもらうきっかけとなるよう、様々な取組を行ってきました。



宣言塔やモニュメントなどの設置

市役所前や富士臨港線など、市内5か所に設置し、核兵器廃絶平和宣言都市を啓発。毎年11月には、市役所前の歩道橋に横断幕を設置



平和都市宣言
啓発用リーフレット

市内の戦争遺跡や核兵器廃絶平和都市宣言などを紹介し、平和を学ぶためのリーフレット「富士市と平和」を、市内の小学6年生に配布



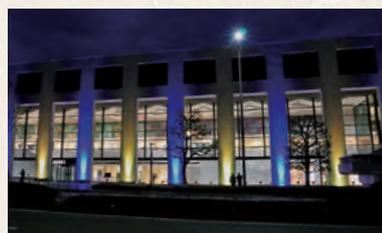
国際平和デー
～平和の鐘を鳴らそう～

次世代を担う子どもたちと市長が、平和についてともに考え、核兵器のない平和な世界を願うイベントを開催



－平和を考える－
戦争の歴史をたどるMAP

令和2年に、核兵器廃絶平和都市宣言35周年を記念して、市内にある戦争遺跡を示した「－平和を考える－戦争の歴史をたどるMAP」を制作



平和の灯り事業
ロゼシアター壁面ライトアップ

令和4年3月に、世界平和への願いを込めて、ロゼシアター北側壁面をウクライナ国旗色をイメージした青と黄色でライトアップ



広報ふじ「戦争と平和」特集

毎年夏に、より多くの人に平和について考えてもらえるよう、広報ふじで「戦争と平和」特集を掲載



「核兵器廃絶平和富士市民の会」は、富士市の核兵器廃絶平和都市宣言をきっかけに、それまで推進活動を続けてきた市民団体を母体として結成しました。

主な活動内容は、「平和のための富士戦争展」や「平和を学ぶ講座」などを通して、平和の大切さを訴えることです。

被爆体験伝承者は、被爆者の体験や平和への思いを次世代に受け継ぐために広島市で養成されています。

私は、原爆投下当時12歳だった笠岡貞江さんの被爆体験を受け継ぐ認定を受け、年に数回、広島市の平和記念資料館で話しています。広島県出身で、中学校の社会科教員ということもあり、被爆者の体験から原爆のことを伝えたいと思ったことが、この活動のきっかけでした。

今年度、初めて授業で被爆体験伝承講話を実施しました。生徒から、

私は弁護士として働いているので、仕事柄「人権」や「平和」という問題におのずとふれることが多くあります。

80年間、日本で

平和を考え続ける世の中に

言葉を預かり、記憶を伝える

武力行使が起きていないことはずいことですが、何が起るか分からない現代だからこそ、平和であり続けるために、皆さんに関心を持って今の状況を知ってほしいと思います。

これからも、核兵器の恐ろしさや戦争の愚かさ、今の社会が平和であることのすばらしさなどを訴え続けていきたいと考えます。



富士平和絶核兵器廃絶市民の会代表を務める
小長谷保さん



広島市の被爆体験伝承者として活動する
伊藤映子さん

「原爆の恐ろしさを学べた」「平和の大切さを改めて感じた」などの感想をもらい、改めて人の言葉で伝える意義を感じました。

講話を通じて、広島で起きたことをより深く学び、「なぜ今なお核兵器があるのか」「どうしたらなくせるのか」について、生徒と一緒に考えることができたと思います。

～戦後80年の今、私たちにできること～

高校生のとき、海外の姉妹校の生徒と交流する機会があり、アメリカや韓国の友達と日本の戦争について話したことがあります。それぞれの立場から歴史について考えると、改めてとても難しい問題だと感じましたが、友達がその難しい問題に向き合う姿を見て、自分自身も真剣に向き合っていきたいと考えようにな



静岡県高校生平和大使
2023年長崎派遣代表を務めた
渡邊楓花さん



中学生広島市派遣事業
に参加した
寺田頼正さん

昨年、中学生広島市派遣事業に参加しました。その前の年に参加した友達から話を聞き、小学生の頃に読んだ原爆の物語を思い出しました。そのとき感じた残酷さや恐ろしさから、なぜこんな悲惨なことが起きてしまったのかを知りたくなりました。

実際に広島を訪れ、原爆ドームや広島平和記念資料館で被爆の惨状を

小さな一歩が大きな力に

自分の目で、足で

「平和」という大きな問題は、実は誰にでもできる取組です。「向き合う」という小さな一歩も、大きなことにつながると信じています。

長崎派遣代表として、国連に届ける核兵器廃絶を求める署名活動や講演活動を行う中で、「自分事として捉えてほしい」「若い世代の人にもっと知ってほしい」と、強い使命感を抱くようになりました。平和大使の任期終了後の現在も、高校生1万人署名の手伝いや講演活動を続けています。

ふだんあまり接点がない、他校の生徒とも交流ができ、「平和」や「戦争」について一緒に深く考えることができました。これからも、平和について考え続けていきたいです。

目の当たりにしたときには、本当に大きな衝撃を受けました。百聞は一見にしかず。頭では分かっていたつもりでしたが、実際にこの世で起きた出来事なんだと実感し、より一層の恐怖を覚えました。平和は、当たり前のことではないと改めて気づかされました。



核兵器廃絶平和都市宣言 40周年記念事業

戦争を知り、平和について一緒に考えてみませんか。
40周年の今年、平和推進の取組として、様々な事業を行います。

問合せ シティプロモーション課 ☎55-2700 ☎51-1456 ✉so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp

●ミニミニ原爆展

と き／8月12～29日
ところ／市庁舎2階市民ホール・
連絡通路



●中学生広島市派遣事業展示 ●平和のための富士戦争展*

と き／8月12～17日
ところ／ロゼシアター展示室
※「平和のための富士戦争展」は、核兵器廃絶平和
富士市民の会の主催事業です。



●市政いきいき講座「平和って何だろう？」

シティプロモーション課では、戦争を知り、平和
について考える機会を提供する場として、市政いき
いき講座を行っています。

内 容／戦争にまつわる話を聞いたり、市内にある
戦争史跡について学んだり、戦争に関する遺品や
当時の実物にふれたりする

条 件／10人以上

申込み／市政いきいき講座「利用申請書」をシティ
プロモーション課へ

●講演会「ジョーが私たちに託した思い ～広島・長崎・福島からのメッセージ～」

と き／8月16日(土) 17:00～
ところ／ロゼシアター4階会議室
人 数／70人 (先着順)

申込み／7月15日(火)の9時以降に、市ウェブサイト
電子申請するか、電話でシティプロモーション課へ

※このほか、11月に富士山のふもとから平和を願
う日(被爆体験伝承者講話など)や、広報ふじ「戦
争と平和」特集パネル展も予定しています。詳しく
は、広報ふじ10月号で紹介します。

平和を祈りましょう

～戦没者の霊を慰め、平和を祈念します～
富士市戦没者追悼式

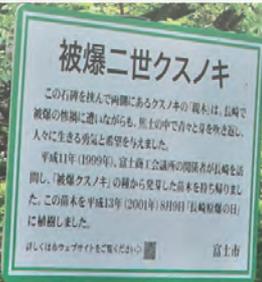
と き／8月15日(金) 11:50～
ところ／ロゼシアター



同報無線放送の鐘の音とともに、戦没者・原爆死
没者の慰霊と、平和祈念のため、黙とうをささげ
ましょう。

と き／8月6日(水) 8:15 (広島平和記念日)
8月9日(土) 11:02 (長崎原爆の日)
8月15日(金) 12:00 (終戦記念日)

※15日(金)は、富士市仏教会の協力により、市内
寺院にて、平和を祈る打鐘を行います(全ての
寺院ではありません)。



◀詳しくは
こちら

米の宮公園に植樹された
「被爆二世クスノギ」